「フルボ酸配合有機物資材 らくらくファーミング」説明書

1、商品名：「有機物資材 らくらくファーミング」

有機農法、自然農法などの土づくりのためには土壌中土壌微生物の活性化(誘導)が必要不可欠です。しかし、活性化(誘導)だけでは効果が長続きしません。その理由は、土壌微生物も生きものですから栄養源となる有機物、餌が必要という訳です。

この「有機物資材らくらくファーミング」は腐植物質から精製したフルボ酸(※)を配合することで有機物の腐敗を防ぐばかりか、土壌微生物への最適な栄養源として機能する商品です。また、植物の光合成機能を向上させるためにフルボ酸鉄としての機能性をも持ち合わせています。

これまでになかった土づくりのための有機物資材。この「らくらくファーミング」でこれまでになかった農業がお楽しみいただけます。

※(株)T&G の「フルボ酸」は、国際腐植物質学会（IHSS）が定める測定法によるものです。

2、内容物：腐植物質精製フルボ酸(IHSS 測定法)　　30 ㎎/ﾘｯﾄﾙ
有機物(炭水化物)（COD として測定）　10,000 ㎎/ﾘｯﾄﾙ

3、「らくらくファーミング」活用三つのポイント

⑴土壌微生物への有機物の供給

土壌微生物の働きを継続させるには栄養源となる有機物が必要不可欠です。

⑵フルボ酸配合有機物

フルボ酸を配合することで有機物の腐敗を防ぎ、土壌微生物が最も好む有機物の状態です。

⑶フルボ酸鉄の供給

腐植物質に含まれる鉄分がフルボ酸鉄(※)を形成し、光合成機能を向上させます。

※「フルボ酸鉄」の必要性・・・光合成生長のためには、栄養塩として硝酸塩、リン酸塩、ケイ酸塩を体内に取り込む必要がありますが、二価鉄を最優先に吸収しなければこれら栄養塩を吸収、活用できません。また、「フルボ酸」は有機酸の一種ですが、植物体内に直接吸収されることが日本腐植物質学会で発表されています。

4、用途・・・土づくり用

⑴耕作農業(家庭菜園を含む)用
⑵芝管理用
⑶花卉類、園芸用
⑷有機物水耕栽培用溶液　他

5、使用方法・・・(別紙をご参照ください)

⑴作付け前：1,000 ㎡(１反)あたり 10 ﾘｯﾄﾙ(１㎡あたり 10ml)を適宜希釈してご使用ください。
⑵栽培中：①生長作物(葉野菜、根野菜など)・・・追加使用不要
②生殖生長作物(実野菜、花卉類など)・・・ナリが弱ったとき 1,000 ㎡あたり 10 ﾘｯﾄﾙ追加
⑶その他
①「らくらくファーミング」を初めてお使い頂くときは、まずリードアップを 1,000 ㎡あたり 100ml 事前に散布し、１～２日後にご使用ください。
②微量要素が必要なときは、シリケイト化合物（Ｔ＆Ｇ取扱い）を作付け前に 1,000 ㎡あたり 10 ㎏散布ください。
③商品の性質上、開封後は速やかにご使用ください。また、冷暗所にて保管ください。

6、希望小売価格（消費税別途、運賃込価格です）

⑴らくらく　　15,000 円/10 ﾘｯﾄﾙ（１箱）
⑵リードアップ　　5,000 円/100ml（１本）
⑶シリケイト化合物　　5,000 円/10 ㎏（１袋）